

第33回 グレードコース 【221101G】
第26回 ハイグレードコース 【221101HG】
第7回 ドリームステージ 【221101DS】

JDSF岩手 技術認定会

日時／2022年11月1日～11月30日

場所／動画提出

主 催 公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟(G2、G1、HG、DS)
岩手県ダンススポーツ連盟(G6、G5、G4、G3)

JDSF
Japan DanceSport Federation

第33回グレードコース技術認定会サークル別受験者一覧(2022.11.30)

整理 番号	受験 番号	受験者氏名		G6		G5		G4		G3		G2		G1		区 分 数	性別		パートナー	所属サークル
				S	L	S	L	S	L	S	L	S	L	S	L		男役	女役		
1	1	細田 静子	ホソダ シズコ									1				1		1	中道 俊之	ダンススポーツサークル ラベンダー
2	2	吉田 和子	ヨシダ カズコ		1		1									2		1	中道 俊之	山岸ダンスサークル
3	3	野島 順子	ノジマ ジュンコ	1	1		1									3		1	中道 俊之	滝沢市ダンススポーツ連盟
		合 計		1	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	3		

【技術認定会実行委員】

認定会会長 中道俊之

実行委員長 中道和子

技術認定員

(スタンダード)

A 佐藤 誠

B 泉山 明

C 吉田準之助

D 出羽睦子

E 佐藤美喜子

(ラテン)

A 佐藤 誠

B 泉山 明

C 吉田準之助

D 出羽睦子

E 佐藤美喜子

連盟パートナー

栗田良実

中道俊之

中道和子

動画撮影・編集

中道俊之

中道和子

会 計

中道和子

第26回JDSF岩手ハイグレードコース技術認定会サークル別受験者一覧(2022.11.30)

整理 番号	受験 番号	受験者氏名		HG6	HG4	HG3				HG1		区 分 数	性別		パートナー	所属サークル	
				F	F	C	P	T	F	P	F		男役	女役			
1	4	佐藤 ユウ子	サトウ ユウコ								1		1		1	中道 俊之	ダンス・スポーツ・+1
2	5	山谷 才子	ヤマヤ サイコ			1						1		1	中道 俊之	ダンス・スポーツ・+1	
					1							1	栗田 良実				
3	6	澤 典雄	サワ ノリオ								1	1	2	1		中道 和子	ダンス・スポーツ・+1
4	7	柏崎 千鶴子	カシワザキチズコ									1	1		1	栗田 良実	ダンススポーツ アヒルの会
5	8	中嶋 五十美	ナカシマ イスミ									1	1		1	中道 俊之	ダンススポーツ アヒルの会
6	9	小野 玲子	オノ レイコ			1	1	1	1				4		1	中道 俊之	ダンススポーツ アヒルの会
7	10	細田 静子	ホソダ シズコ	1									1		1	中道 俊之	ダンススポーツサークル ラベンダー
8	11	吉田 和子	ヨシダ カズコ		1								1		1	栗田 良実	山岸ダンスサークル
		合 計		1	2	2	1	1	1	2	3	13	1	7			

第33回グレードコース・第26回ハイグレードコース 技術認定会動画審査要領

【技術認定員】

ラテン担当

A 佐藤 誠 B 泉山 明 C 吉田準之助 D 出羽睦子 E 佐藤美喜子

スタンダード担当

A 佐藤 誠 B 泉山 明 C 吉田準之助 D 出羽睦子 E 佐藤美喜子

- ※ リアルで行う技術認定会では4つの審査項目を4人の技術認定員が1項目ずつ分担しますが、動画審査方式ではより充実したフィードバックコメントを返すため技術認定員全員が全ての審査項目を評価しました。
- ※ 各技術認定員の評価結果は、スケーティングシステム方式の考え方(過半数)を参考に集計しますが、技術認定員が4人の場合は2対2となる場合もあるので集計結果をよりクリアー(過半数)にするため技術認定員を5人としました。

【動画審査要領】

1 審査・合否判定日程

- ・ 評価ポイント返信期限 2022年12月19日(月)
- ・ JDSF合否判定申請 2023年 1月 3日(火)
- ・ 受験者宛合否結果通知 2023年 月 日()

2 評価ポイント入力要領

- ・ 各技術認定員が各受験者の受験区分ごとに合否を判定しました。
- ・ 上手い、下手ではなく、当該区分のグレードミッションがどの程度理解されているのか、どこまでクリアーされているかという状態で判断しました。
- ・ 評価ポイントの詳細は、Gコース審査要領、HGコース審査要領を参照ください。

3 フィードバックコメント入力要領

- ・ 各技術認定員がそれぞれ動画を見てフィードバックコメントを入力しています。
- ・ フィードバックコメントの入力にあたっては以下のことに配慮しました。
 - コメント内容には、改善すべきテーマやワンポイントアドバイスを含むこと。
 - コメントは他の認定員のコメントとともにそのまま受験者に送付するため、受験者がわかりやすい表現とすること。

技術認定会結果表の見方

番号	受験番号	区分	受験者名	種目	担当	ボイス & ホスチャー				タイミング & 音楽				フィギュア				全体的印象				合否	
						Av	I	II	III	Av	I	II	III	Av	I	II	III	Av	I	II	III		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 審査の視点 グレードコースとハイグレードコースではやや異なっていますのでそれぞれの審査要領を参照してください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 技術認定員 (名簿参照) A、B、C、D、Eは審査を担当した技術認定員です。5人で審査しました。FIXは、今回の総合評価結果です。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 評価ポイント I II IIIそれぞれの審査項目で5人の過半数評価を総合評価としました。 2の評価は課題がある場合の評価点です。FIX(総合評価)のAv(平均点)が2.0以下の審査項目がある場合は不合格となります。評価のポイント基準は、グレードコース審査要領、ハイグレードコース審査要領をそれぞれ参照してください。 </div>						W	A	2.7	3	3	2	2.7	2	3	3	2.7	3	3	2	2.7	3	2	3
							B	3.0	3	3	3	3.0	3	3	3	2.7	3	2	3	3.0	3	3	3
							C	3.0	3	3	3	2.7	3	2	3	2.3	3	2	2	2.7	3	2	3
							D	2.7	3	3	2	2.7	2	3	3	2.3	3	2	2	2.7	3	2	3
							E	3.0	3	3	3	2.0	2	2	2	2.3	2	2	3	2.3	2	2	3
							FIX	3.0	3	3	3	2.7	2	3	3	2.3	3	2	2	2.7	3	2	3
コメント						A													合格				
						B																	
						C																	
						D																	
						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> フィードバックコメント 2以下の評価がある場合は、その理由や改善提言等についてコメントが帰ってくる場合がありますので今後の練習の参考にしてください。 </div>																	

技術認定会グレードコース審査要領

【根拠規程】

公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 技術認定試験実施要領（平成17年3月26日）

【審査の視点】

1 ポイズとポスチャー

(1) 背筋の伸び (2) 頭の位置と視線 (3) ホールドとボディ・ポジション

2 タイミングと音楽

(1) 踊り出しのタイミング (2) ベーシック・タイミング (3) 音楽との一体感

3 フィガー

(1) アライメント又はダイレクション (2) フットワーク (3) 回転量

4 全体的印象

(1) フロアーマナーなどの受験態度

(2) スウェイ、CBM、サイド・リーディング、ボディ・ムーブメント、リードとフォロワーその他の技術的基本動作

(3) 種目の特徴や音楽の理解、感情表現その他の芸術的要素

【評価のポイント基準】

技術認定会の審査は、出場者を比較対照した優劣ではなく、各個人についての絶対評価を5段階で評価することとしており、その基準は以下の通りとする。

■ 5ポイント（大変よく踊っている。）

～ 当該グレードの標準審査項目それぞれについて審査の視点で求められている内容（以下「標準審査基準」という。）がほぼクリアーされていて、大変よく踊っており、明らかに次のレベルに挑戦できる状態

■ 4ポイント（よく踊っている。）

～ 標準審査基準が求める内容が概ね（8割方）クリアーされていて、よく踊っており、次のレベルに挑戦できる状態

■ 3ポイント（特に間違いも無く踊っている。）

～ 標準審査基準が求める内容については遜色なく、特に間違いもなく踊っており、次のレベルに挑戦できる状態

■ 2ポイント（時々間違いをおかして踊っている。）

～ 標準審査基準が求める内容については一部に課題が見受けられ、時々間違いをおかして踊っており、次のレベルに挑戦するためには再指導が必要な状態

■ 1ポイント（ほとんど間違っ

て踊っている。）
～ 標準審査基準が求める内容については多くの課題が見受けられ、ほとんど間違っ

技術認定会ハイグレードコース審査要領

【根拠規程】

平成24年6月3日 A級公認技術認定員実技検定会申合せ

【審査の視点及び評価のポイント基準】

1 ポイズとポスチャー

- (1) **ボディラインとシェイプ** ～ 頭、体幹、脚部、足部の縦方向のバランスがコントロールされていて、かつ、背中(胸)・肩・腕にかけての横方向の広がりとのバランスが良ければ3、さらにそのラインとシェイプが美しければ4又は5
- (2) **ホールドとボディ・ポジション** ～ 曲の種類に相応したホールドとなっており、かつ、コンタクトポイントが適切であれば3、さらに相互のボディ・ポジションが適切でカップルとして調和した動きができていれば4又は5
- (3) **リードとフォロー** ～ 無理な力を加えることなくリードが伝わり、かつ、フォローが円滑になされていれば3、さらに、カップルとして曲想に合ったダンスを演じられれば4又は5

2 タイミングと音楽

- (1) **タイミング** ～ 拍子に合っていれば3、音楽構成を理解していれば(そう見えれば)4又は5
- (2) **音楽との一体感** ～ 拍子に合っていれば3、フレーズ感を理解していれば(そう見えれば)4又は5
- (3) **音楽表現(種目の特徴)** ～ 拍子に合っていれば3、種目に合った音楽性を表現できれば4又は5

3 フィガー

- (1) **アマルガメーション** ～ フィガームスをしたら2以下、特に間違いがなければ3、普通以上であれば4又は5
- (2) **フットワーク** ～ フットワークミスをしたら2以下、特に間違いがなければ3、普通以上であれば(体重移動によるライズ&フォール等正しいフットワークの効果が確認できれば)4又は5
- (3) **フットポジション** ～ フットポジションミスをしたら2以下、特に間違いがなければ3、普通以上(片方の足に対する他方の足の置かれる位置等がほぼ正しければ)4又は5

4 全体的印象

- (1) **アライメント又はダイレクション** ～ フィガールの特性に着目して明らかに問題のある箇所がある場合は2以下、特に間違いがなければ3、普通以上であれば4又は5
- (2) **回転量、スウェイ、CBM、サイドリーディング、ボディムーブメント** ～ テクニックに着目して明らかに問題のある箇所がある場合は2以下、特に間違いがなければ3、テクニ的に優れていれば4以上
- (3) **感情表現その他の芸術的要素** ～ 種目の特性に着目して明らかに問題のある箇所がある場合は2以下、特に間違いがなければ3、感情表現等に好感が持てる場合には4以上